

京都芸術劇場 春秋座 公演案内

大学開学 30 周年・劇場 20 周年記念公演
渡邊守章追善公演

春秋座一能と狂言

2月6日[日] 14時30分開演

【プログラム】

狂言『武悪』野村万作、野村萬斎 他
能『弱法師』観世鏡之丞 他
追悼トーク

チケット好評発売中！！

一階席 一般 7,500円 友の会 7,000円
二階席 一般 6,500円 友の会 6,000円
学生&ユース席 2,500円 (座席範囲指定あり)

大学開学 30 周年記念 劇場開場 20 周年記念公演
京都芸術劇場 春秋座 芸術監督プログラム

市川猿之助 藤間勘十郎 春秋座花形舞踊公演

2月19日[土] 11時/15時30分開演
20日[日] 11時開演

【出演】

市川猿之助、藤間勘十郎
中村歌昇、中村幸太郎、中村種之助 他

チケット好評発売中！！

一般 10,000円 京都芸術劇場友の会 9,500円
学生&ユース席 4,000円 (座席範囲指定あり)

大学開学 30 周年・劇場 20 周年記念公演

彩吹真央&京フィル レインボーコンサート in 春秋座

3月12日[土] 14時30分開演

【出演】

彩吹真央

スペシャルゲスト：佐藤隆紀 (LE VELVETS)
中井章徳 (指揮)、京都フィルハーモニー室内合奏団 (管弦楽)

チケット好評発売中！

一般 ¥7,000 京都芸術劇場友の会 ¥6,500
学生&ユース席 ¥3,000 (座席範囲指定あり)

藤田貴大ワークショップ発表会

『川を渡る』

【A】3月26日(土) 12:00~14:15
【B】3月26日(土) 16:00~18:15
【C】3月27日(日) 12:00~14:15

当たり前が簡単にはできない現在。演劇に人が集うということ、人々の営みについて、演劇作家、一般・本学学生のワークショップ参加者、劇場で働くスタッフも含めて、一緒に考えていく、そんなワークショップを開催しました。その成果発表として、「待ち合わせ」「食事」「おめかし」についての参加者インタビューをもとにしたテキスト、写真、映像、パフォーマンスを構成し“演劇作品を展示”します。

2月9日(水) 10時発売開始！

一般 ¥2,000 京都芸術劇場友の会 ¥1,800
学生&ユース ¥1,500

※学生・ユース(25歳以下)は要証明書提示。
※詳しくは京都芸術劇場ホームページをご覧ください。

【チケット取扱い・お問合せ】

京都芸術劇場チケットセンター

TEL.075-791-8240 (平日10:00~17:00)

京都芸術劇場オンラインチケットストア (24時間受付)

<https://k-pac.org/>

〈京都芸術大学 舞台芸術研究センター〉

舞台：大野 淳一郎 プロデューサー：井出 亮
照明：小山 陽美 制作：南 伸隆、後藤 孝典
音響：才木 美里 広報：藤井 宏水



@KyotoArtTheater



@kyoto_art_theater



@KyotoArtTheater

京都芸術大学 2022 年度 公開連続講座

日本芸能史

「ジャポニズムと芸能・芸道」

毎回、第一線で活躍している専門家を講師にお迎えし、日本で受け継がれてきた多様な伝統芸能を実演を交えながら解説していただきます。学習意欲のある方なら、どなたでも受講いただけます。

【前期】4月18日~7月25日 全14回

【後期】9月26日~1月16日 全14回
毎回 月曜日 15:10~16:30

【受講料】前期 1万5千円



演じる高校生

大学開学 30 周年記念・劇場 20 周年記念公演
高校演劇コンクール近畿大会優秀校 第21回「春秋座」招待公演

京都芸術劇場 春秋座

2022年1月30日[日] 14:00 開演

出演 大谷高等学校(大阪) 兵庫県立伊丹高等学校

主催：近畿高等学校演劇協議会/京都芸術大学 舞台芸術研究センター
後援：京都市教育委員会/京都新聞



京都芸術劇場
春秋座

「演じる高校生」によせて

近畿高等学校演劇協議会に加盟する 253 校の中から、優秀校として選ばれた 2 校による「演じる高校生」21 回目の上演がはじまります。

昨今の不安な状況や、配慮を尽くしてもなお厳しかった練習環境の中で、素晴らしい舞台をつくりあげた 2 校の上演によって、生きる勇気・努力する喜びが、観劇される皆様にも伝わるものと確信しております。

毎年この春秋座という素晴らしい舞台上で上演させていただけることは、本当に有難いことです。近畿大会を経て一段と磨かれた演技を披露できる場として、貴重な機会をいただけたことに感謝申し上げます。

「いま、みる、リアル」と銘打たれているように、上演からにじみ出るところの「高校生たちの情熱や努力や協力」といったものを感じ取り、また、近畿や全国中でも同じく日々の稽古に打ち込んでいる若者がいることに思いを馳せたいものです。

やはり私は「努力する生き方」にかけたいと思います。舞台をつくろうと決意した一人一人の自発的な情熱がはじめにあって、粘り強い努力と感謝と祝福によって様々な困難を乗り越え、その結果として一つの演劇が結晶化します。この延長上には、自分の損得を超え、世界のために大きく羽ばたいていく姿があり、報恩の人生を生きる中で、徳を積み、力を発揮していく未来があるわけです。

演劇を通して、高校生たちに、また私達自身にも、元気と新たな決意が生まれていくことを願っております。

近畿高等学校演劇協議会
会長 富岡 無空

高校生が目の前で舞台の準備をしている。これが当たり前であってほしいと思う。と同時にとても貴重な時間だとも思う。

20 年間続いてきた「演じる高校生」。昨年は通常の優秀校 2 校の上演ではなく、さまざまに制限された中で春秋座において初の近畿大会を開催しました。大会の延期、時期を変えての開催。生徒の皆さんやその周囲で関わる方々のご心労は推し量ることしかできませんが、上演後の高校生の笑顔はかけがえのないものと心から思えました。

この 2 年間で「できなかったこと」がたくさんありましたが、それを「奪われた」「取り戻したい」と考えるのではなく、明日に「つなぐ」ためにこれから何を大切にするのか、何をしていくのかを考えなくては、前に進めない気がします。今日の 2 校の上演にそのヒントがあるかもしれません。

でもまずは、高校生たちが厳しい状況の中でじっくりと用意してきた言葉や身体を、画面を隔てず客席に身を置いて、目前で受け取りたい。この時間を大切にしたいと思います。

アフタートークでは卒業生で俳優の坂川慶成さんをお迎えして、上演の感想はもちろん、ご自身の経験を交えたお話をお伺いできればと考えてます。

ごゆっくりお楽しみください。

京都芸術劇場／京都芸術大学 舞台芸術研究センター
プロデューサー 井出 亮

大谷高等学校（大阪）『なんてまでき』



作：水谷紗良、高杉学（生徒顧問創作）

キャスト	スタッフ
鹿毛野（げーの）：田中沙季（1年）	演出：林原香乃（3年）
たみよ：岡花奈美（2年）	演出助手：東こはく（2年）
みなこ：中川由菜（1年）	舞台監督：岡花奈美（1年）
少女A：清水沙羅羽（1年）	舞台監督助手：田中沙季（1年）
夜の女王：東こはく（2年）	照明：岡本茉里（3年）
天手さん：堀真菜（1年）	音響・顧問：高杉学
先生：林原香乃（3年）	
まのせい：水谷紗良（3年）	
角野陽菜（1年）	

風にたなびくカーテン揺れる放課後の教室。鹿毛野の目の前には、「書き下ろしの反省文」と「しかめっ面の先生」。「友人たみよとみなことの大冒険」「閉じ込められた少女Aと少女B」「突如消える天手さん」「山に響き渡る夜の女王の Aria」。鹿毛野の繰り出す「ドロドロ現代グレイファンタジー」（反省文）は次第に怪しい光を放ち、先生をも巻きこんでいく。物語（反省文）に登場する人物たちは「虫の知らせならぬ鈴の音」に導かれて、走り出す。交錯する記憶の中、鹿毛野がたどり着いた先に見たものとは…。

兵庫県立伊丹高等学校『晴れの日、曇り通り雨』



作：古賀はなを（生徒創作）

キャスト	スタッフ
中村愛：池田萌（2年）	演出：福田弘明（1年）
平塚夏樹：古賀はなを（2年）	舞台監督：池田萌（2年）
岡崎一：堀野洋介（1年）	照明：長尾日菜（1年）
小林美月：長尾日菜（1年）	仲谷理心（1年）
浦井裕也：福田弘明（1年）	音響：川添大和（1年）
	顧問：五ノ井幹也

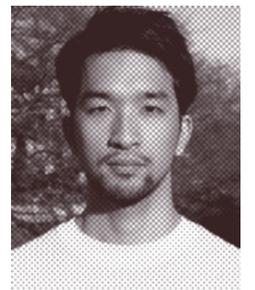
大地讃頌の歌声。校舎の裏の花壇。その場所は彼女だけの居場所、のはずだった。愛は土をほぐし、真っ直ぐな思いは強い根を作る。はじめましてが作り出す時間はきつといつかの宝物。思いは思い出になり、思い出は思いを作り出す。「明日はどうかとて、今日はたしかにあった。」

俳優・演技トレーナーとして活躍する坂川慶成さんによるアフタートークを開催します！

〈演じる高校生〉アフタートーク

さかがわよしなり
出演：坂川慶成（俳優・演技トレーナー）

2008 年から 2015 年までの 7 年間にメソッド演技法、マイズナーテクニック、アレクサンダーテクニックなどの様々な方法で演技のアプローチを、京都芸術大学（旧京都造形芸術大学）と新国立劇場演劇研修所にて学ぶ。その後、栗山民也氏、宮田慶子氏などの演出家の作品に出演。現在は、芸能事務所アニメ・エージェンシーに所属し、舞台を始め、テレビ、映画、ラジオドラマなどに出演しながら、関西を拠点に演技教育を行っている。



宣伝美術：桑原望（京都芸術デザイン専門学校 コミックイラストコース 2 年生）

今回の宣伝美術は学校法人瓜生山学園（京都芸術大学・京都芸術デザイン専門学校・京都文化日本語学校・京都芸術大学附属高等学校）から公募し、選ばれたデザインです。劇場ホワイエにて採用作品および優秀作品を展示いたします。ぜひご覧ください。